

昼間コース

2023年度

学生募集要項

一般選抜

【前期日程・後期日程】

小樽商科大学

**2023 年度 小樽商科大学
個別学力検査等のお知らせ**

選 抜 区 分		募集人員	個別学力検査等※	合格発表日
昼 間 コ ー ス	一般選抜（前期日程）	280 人	2023 年 2 月 25 日（土）	2023 年 3 月 6 日（月）
	英 語 重 視 枠 数 学 重 視 枠	(230 人) (50 人)		
	一般選抜（後期日程）	70 人	実施しない	2023 年 3 月 20 日（月）
	学 校 推 薦 型 選 抜	95 人	実施しない	2023 年 2 月 10 日（金）
	一 般 枠 専 門 学 科 ・ 総 合 学 科 枠	(85 人) (10 人)		
	グローカル総合入試（総合型選抜）	20 人	2022 年 11 月 20 日（日）	2022 年 12 月 8 日（木）
	一 般 枠 理 系 枠	(15 人) (5 人)		
帰 国 子 女 入 試	若干名	2022 年 11 月 19 日（土）	2022 年 12 月 8 日（木）	
私費外国人留学生入試	若干名	2023 年 2 月 4 日（土）	2023 年 3 月 6 日（月）	
小 計	465 人			
夜 間 主 コ ー ス	一般選抜（前期日程）	20 人	2023 年 2 月 25 日（土）	2023 年 3 月 6 日（月）
	学 校 推 薦 型 選 抜	20 人	2022 年 11 月 19 日（土）	2022 年 12 月 8 日（木）
	社 会 人 入 試	10 人	2022 年 11 月 19 日（土）	2022 年 12 月 8 日（木）
	小 計	50 人		
合 計		515 人		

※ グローカル総合入試（総合型選抜）は、英語によるグループディスカッションと英語を主体とした個別の口頭試問による第二次選抜を行います。

**出願状況、追加合格、新型コロナウイルス感染症の対応に関するお知らせについては、
下記で公表いたします。**

小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)

※ 下記の QR コードでアクセスすることができます。



目 次

■ 一般選抜・昼間コース【前期日程・後期日程】

1	アドミッション・ポリシー	1
2	募集人員	1
3	出願資格	1
4	出願手続[前期日程・後期日程]（インターネット出願）	2
5	選抜方法	5
6	大学入学共通テストの受験教科・科目名	5
7	個別学力検査の日時等	7
8	配点	7
9	試験場	8
10	合格者の発表	9
11	入学手続	9
12	追加合格の発表	9
13	欠員補充第2次募集	10
14	障がい等のある入学志願者の事前相談について	10
15	入試情報開示	10
16	個人情報の取扱いについて	11
17	新型コロナウイルス感染症に関する対応について	11
	注意事項	12

2023 年度 小樽商科大学学生募集要項

(昼間コース；一般選抜：前期日程・後期日程)

1 アドミッション・ポリシー（抜粋）

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」（小樽商科大学学則第1条第1項）という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術（IT）、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学 Web サイトを参照してください。

https://www.otaru-uc.ac.jp/education/ug_policy/

2 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員		
		前期日程		後期日程
		英語重視枠	数学重視枠	
商学部 { <ul style="list-style-type: none"> 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科 	465 人	230 人	50 人	70 人

注 1) 学部一括で募集し、学科への所属は、1年次終了時に決定する。

注 2) 前期日程では英語重視枠 230 名、数学重視枠 50 名に分けるが、申請は一括で行う。

3 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定した令和 5（2023）年度大学入学共通テストの教科・科目（5 頁の「6 大学入学共通テストの受験教科・科目名」参照）を受験している者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び 2023 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2023 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると

認められる者のうち、次の各項目の一に該当するもの及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みのもの

- ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みのものもしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（学校教育法施行規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

注) 出願資格(3)一カにより出願する場合は事前審査が必要となるので、詳細は教務課入試室に電話で照会してください。

4 出願手続【前期日程・後期日程】（インターネット出願）

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

出願は、「インターネット出願システム」により行う。（紙媒体の願書はありません。）

インターネット出願は、①インターネット出願システムからアカウント作成・出願登録、②検定料の支払い、③(3)に示す出願書類等を出願期間内に郵送（または持参）することにより完了する。

※インターネット出願システムへの登録及び検定料の支払いが完了しても、出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しないので、注意すること。

出願期間：2023年1月23日（月）から2023年2月3日（金）

郵送の場合は、「簡易書留・速達」とし、2月3日（金）原則必着とする。

ただし、郵便事情等のやむを得ない事情により、出願期間最終日までに届かない場合は、2月3日（金）消印有効とする。この場合は「大学入学共通テスト成績請求票」の写しをメール又はFAXで(2)提出先まで送信すること。

直接持参する場合は、8:30～17:15まで（12:00～13:00を除く。）とし、土曜日及び日曜日は取り扱わない。

(2) 提出先

〒 047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室 ☎ 0134-27-5254
メールアドレス：nyushi@office.otaru-uc.ac.jp FAX 0134-27-5258

【インターネット出願システムに登録に当たっての留意事項】

- ・インターネット出願システムのURLは、9月に本学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) に掲載する。
- ・出願の際は、プリンタ、メールアドレス、顔写真データ（JPEG形式、3MB以内）及び(3)の書面で準備する資料が必要となるので、必ず準備をしてから出願すること。

- ・インターネット出願サイト利用中の操作ミスや、接続不良を理由とした出願期間後の申込は受け付けないので、インターネット環境に不安のある場合は、必ず出願期間前に小樽商科大学教務課入試室まで申し出ること。
- ・インターネット出願システムの登録後、登録内容の修正はできないため、登録前に誤りがないか十分に確認のうえ、登録すること。
- ・検定料はコンビニエンスストア払いのみの取扱いとなる。
- ・出願登録は各入試区分の出願期間開始日の0時から出願期間最終日の23時59分まで行うことを可能とする。ただし、検定料の支払いは出願期間最終日までとし、出願書類の郵送は出願期間最終日原則必着（消印有効）とする。

(3) 出願書類等（*印は、本学所定の様式）

書類等		提出者	摘要
インターネット出願システムより登録・印刷	[ア] *入学志願票 *写真票, 写真のアップロード	全員	インターネット出願システム（本学受験生サイトからアクセス）にて所定の事項を入力し、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者のカラー写真データ（JPEG形式、3MBまでの画像データ、上半身・脱帽・正面向き）をアップロードすること。 その後、検定料の支払い手続きを行い、入学志願票及び写真票をそれぞれA4片面でカラー印刷すること。印刷した入学志願票の所定欄には〔ウ〕大学入学共通テスト成績請求票を貼り付けること。
	[イ] *宛名ラベル	全員	インターネット出願システムから本学様式の宛名ラベルを印刷し、出願用封筒（市販の角形2号封筒）に糊付け等で貼り付けること。 ※本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、試験日程ごとに宛名ラベルを出力し、必ず封筒を分けて出願すること。
書面で準備する資料	[ウ] 大学入学共通テスト成績請求票	全員	大学入試センターから交付されている成績請求票（前期日程志願者…国公立前期日程用、後期日程志願者…国公立後期日程用）をそれぞれ入学志願票の所定の欄に貼付すること。 前期日程を志願する者 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px;">前</div> 令和5共通テスト成績請求票 国公立前期日程用 </div> 後期日程を志願する者 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px;">後</div> 令和5共通テスト成績請求票 国公立後期日程用 </div>

書面で準備する資料	[エ] *活動実績報告書	後期日程志願者	本人自筆（パソコン等による入力不可）のこと。 本学受験生サイトの「入試日程・募集要項」ページ（ https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/ ）から、又はインターネット出願システムの「入学志願票ダウンロード」から様式をダウンロードして、印刷してください。
	[オ] 調査書	全員	学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、合格証明書（又は合格成績証明書）。廃校・被災等で調査書が得られない場合は、成績証明書等これに代わる書類を提出すること。 なお、過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を可とする。 ※ 前後期併願者は 2部必要 となるので注意すること。
	[カ] 角形2号封筒	全員	市販の角形2号封筒を用意し、[イ]で出力した宛名ラベルを貼り、出願に必要な書類を封入して提出すること。 ※ 前後期併願者は 2通必要 となるので注意すること。
	[キ] その他	該当者	日本に居住する外国人は、在留カードの写し（転入届をすませしていない者は、パスポートの写し）を提出すること。
コンビニエンスストアでの払込手続きをするもの	[ク] 検定料	全員	17,000円。（払込手数料別、志願者負担） インターネット出願システムの指示に従って、コンビニエンスストアにて支払うこと。コンビニエンスストアで発行された検定料の領収書（支払いを行ったお店の受領印が押されたもの）は、入学試験が終わるまで保管すること。 なお、出願受付後の既納の検定料は返還しない。ただし、次の場合に限り、申出により検定料相当額を返還する。 ①出願しなかった場合 ②出願書類が受理されなかった場合 ③二重に払い込んだ場合 ④大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願資格を欠くことが判明した場合は、13,000円を返還する。この場合の返還請求方法は、個別に連絡する。

(4) 出願上の注意

- ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。
- イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。
- ウ 本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願する場合、必ずそれぞれ別の封筒に出願書類を入れて提出すること。
- エ 出願書類提出後、入学願書の連絡先等に変更があった場合は、教務課入試室に速やかに連絡すること。
- オ 検定料の納付後に出願しないこととなった場合は、既納の検定料を返還するので、教務課入試室に速やかに連絡すること。

(5) 受験票について

出願書類が受理された志願者には、2月13日(月)12:00(予定)より、インターネット出願システムから受験票の印刷が可能となるので、各自印刷して試験当日必ず持参すること。

5 選抜方法

【前期日程】

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査の成績の合計点並びに調査書を総合して判定する。

なお、本学の入学選抜において、過年度の大学入学共通テストの成績利用は行わない。

また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。

初めに数学重視枠に定める配点基準を用いて上位50名の合格者を決定し、次にこの合格者に含まれなかった受験者の中から英語重視枠に定める配点基準を用いて残りの合格者を決定する。

【後期日程】

大学入学共通テストの成績及び調査書を総合して判定する。

なお、本学の入学選抜において、過年度の大学入学共通テストの成績利用は行わない。

また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。

合否ラインに同点で並んだ場合に、調査書及び活動実績報告書を採点し評価する。

6 大学入学共通テストの受験教科・科目名【前期日程・後期日程】

学部・学科名	志願者に解答させる教科・科目名
商学部	国語
	地歴(世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B)
	公民(現社, 倫, 政経, 倫・政経)
	理科
経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	A: 【①から2】=1 ※ B: ②から1 C: 【①から2】=1 ※ 及び②から1 D: ②から2
	数学①(数I, 数I・数Aから1) 数学②(数II, 数II・数B, 簿, 情報から1) 外国語(英, 独, 仏, 中, 韓から1)
	[5教科又は6教科7科目]

(1) ※理科の「基礎を付した科目」(表中, ①物基, 化基, 生基, 地学基)を選択解答する場合は、これら4科目から2科目を受験する必要がある。この場合、選択解答した2科目の合計の得点(100点満点)をもって1科目の得点とする。

(2) 地歴, 公民, 理科の中で4科目を受験している場合は、得点の高い3科目の成績を採用する。

(3) 簿記・会計, 情報関係基礎を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了(見込み)者に限る。

● 必ず出願前に受験した教科・科目名を確認すること。

なお、この表に示した教科・科目を受験しなかった者は、前期日程志願者及び後期日程志願者

ともに、選抜の対象とならないので、必ず志願者本人の責任で確認すること。

- 外国語の「英語」を受験する者は、必ずリーディング及びリスニングの両方を受験すること。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者とはみなさないので注意すること。ただし、大学入学共通テスト出願時に受験特別措置としてリスニングを免除された者を除く。(この場合の配点については7頁「8 配点」表中の備考欄を参照のこと。)

7 個別学力検査の日時等【前期日程】

個別学力検査 2023年2月25日(土)

学部・学科名	時間	教科・科目等		備考
商学部 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	9:50 ～ 11:30	英語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ, 英語会話を総合して出題する。 聞き取り・書き取りは行わない。	①英語, 数学, 国語の3教科全てを受験すること。 なお, 1教科でも未受験科目がある場合, 不合格となるので注意すること。 ②数学は, 第一群又は第二群のいずれか一群を受験時に選択する。 ③数学の数学Aは「場合の数と確率」及び「整数の性質」, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とする。
	13:00 ～ 14:40	数学	(第一群) 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bを総合して出題する。 (第二群) 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを総合して出題する。	
	15:50 ～ 17:30	国語	国語総合, 現代文B, 古典B	

● 入学試験問題用紙に, 各教科の大項目ごとの配点を示す。

8 配点

【前期日程 英語重視枠】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点(換算率)	個別学力検査	合計	備考
商学部 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	国語	200点(100%)	*200点	700点	①*は, いずれかの教科のうち得点の低い教科の点数を1/2に換算する。
	数学	200点(100%)	*200点		
	外国語	英 200点(100%) 独仏中韓 200点(100%)	200点	400点	②大学入学共通テストにおける外国語の英語の配点は, リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点200点満点を利用する。ただし, リスニングを免除された者については, リーディング(100点満点)を200点満点に換算して利用する。
	地歴公民科	各100点(100%)	—	300点	
	合計	900点	500点	1400点	

【前期日程 数学重視枠】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	個別学力検査	合計	備考
商学部 { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	数学	200点（100%）	200点	400点	①*は、いずれかの教科のうち得点の低い教科の点数を1/2に換算する。 ②大学入学共通テストにおける外国語の英語の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点200点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。
	国語	200点（100%）	*200点	700点	
	外国語	英 200点（100%） 独仏中韓 200点（100%）	*200点		
	地歴公民科	各100点（100%）	—	300点	
	合計	900点	500点	1400点	

【後期日程】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	備考
商学部 { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	国語	200点（100%）	①大学入学共通テストにおける外国語の英語の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点200点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。 ②合否ラインに同点で並んだ場合に、調査書及び活動実績報告書を50点満点で評価して総合的に判定する。
	数学	200点（100%）	
	外国語	英 200点（100%） 独仏中韓 200点（100%）	
	地歴公民科	各100点（100%）	
	合計	900点	

9 試験場【前期日程】

小樽試験場：小樽商科大学（小樽市緑3丁目5番21号）

仙台試験場：仙台大原簿記情報公務員専門学校 中央校舎5号館（宮城県仙台市青葉区中央4-3-14）

インターネット出願システムによる出願登録において、試験会場を選択できる。

注）仙台試験場で受験を希望した者について、収容人数を超えた場合は、小樽試験場での受験となる。

なお、試験場の決定は出願受付順とし、決定した試験場は受験票により通知する。

また、試験場に関する問い合わせは小樽商科大学教務課入試室のみとし、「仙台大原簿記情報公務員専門学校」には一切問い合わせしないこと。

注）決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できない。

10 合格者の発表

【前期日程】 2023年3月6日（月） 10:00

【後期日程】 2023年3月20日（月） 17:00

合格者の受験番号を本学学生会館前及び小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) に掲示し、さらに、本人あてに合格通知を送付する。

なお、電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

【前期日程】 2023年3月7日（火）から2023年3月15日（水）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

【後期日程】 2023年3月22日（水）から2023年3月26日（日）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

「大学入学共通テスト受験票」及び「本学が指定したもの」（入学手続案内により通知する。）

(3) 入学料及び授業料

	納付額	納付時期
入学料	282,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分 267,900円 [年額 535,800円]	入学後（2023年5月中）に納付

注）上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内により通知する。

イ 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学料免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 ☎ 0134-27-5245

(4) 入学手続上の注意

本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続を行うことは認められない。また、他の国公立大学・学部に入学者選抜試験を行った者は、これを取り消して、本学に入学手続を行うことは認められない。

※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>) 参照

12 追加合格の発表

入学定員に満たない場合は、追加合格を行う。

(1) 通知期間

2023年3月28日（火）から3月31日（金）までの定員を充足する日まで。

(2) 通知方法

入学願書に記載の追加合格通知受信場所へ、本人あてに直接電話で通知する。

(3) 入学手続等

「11 入学手続」に準じて行うが、詳細については、通知の際に連絡する。

13 欠員補充第2次募集

入学定員に欠員が生じることが明らかな場合には、欠員補充第2次募集を行うことがある。

14 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等（身体障がい，発達障がい，精神障がい，病弱・虚弱等）があり，受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は，出願開始日から起算して1週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活においてごく普通に使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，配慮を必要とすることがあるので，必ず相談すること。

なお，期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は，速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については，小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) を確認するか，電話で問い合わせること。

また，事前相談が合否に影響することは一切ない。

15 入試情報開示

受験者本人の申請に基づき，次の要領により開示する。

ア 申請及び開示期間；2023年5月8日（月）～6月9日（金）

土曜日，日曜日及び祝日を除く 8:30～12:00，13:00～17:15

上記期間以外は一切受付しないので注意すること。

イ 申請方法；以下サイトに掲載している「入学試験個人情報開示申請書」により申請すること。

<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>

なお，本人確認のため本学受験票が必要である。

ウ 開示方法；窓口での交付又は郵送による。

郵送による開示を希望する場合は，受験者本人宛に簡易書留により返送する。

エ 開示内容；選抜試験ごとに実施した成績（いずれも換算後の得点）を下表の内容で開示する。

また，出願書類として提出された調査書を開示することができる。

ただし，調査書の「指導上参考になる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」，「備考」欄の記載事項については，開示しない。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般選抜：前期日程	大学入学共通テストの科目ごとの得点，個別学力検査の科目ごとの得点
昼間コース；一般選抜：後期日程	大学入学共通テストの科目ごとの得点

※1 合格者の成績情報開示について

一般選抜の合格者の成績（最高点，最低点，平均点）を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) へ下表の内容を開示する。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般選抜：前期日程	大学入学共通テストと個別学力検査の総合点
昼間コース；一般選抜：後期日程	大学入学共通テストの総合点

※2 試験終了後，各教科の大項目ごとの「出題意図または解答例」及び「評価ポイントまたは解答例」を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) で公表する。

16 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- (2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- (3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。
なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。
- (4) その他

国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する。

17 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に罹患又は罹患の疑いがあるために前期日程試験の個別学力検査を受験できなかった受験者を対象として、次のとおり対応する。

選抜方法等	大学入学共通テストの成績及び調査書を総合して判定する
申請期間	2023年2月22日（水）9:00～17:00 2023年2月24日（金）9:00～17:00 2023年2月25日（土）7:00～17:30※
	※夜間主コース一般選抜の最終日の申請時間は、7:00～11:30とする。
申請方法	電話連絡すること（小樽商科大学教務課入試室 ☎0134-27-5254）
合格発表日	2023年3月26日（日）10:00
入学手続期間	2023年3月26日（日）から3月30日（木）まで

- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について変更がある場合は、小樽商科大学受験生サイト（<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>）で公表する。


注 意 事 項

- 1 本学の一般選抜は、分離分割方式により入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け実施する。ただし、夜間主コースは前期日程のみ実施し、後期日程は実施しない。
- 2 志願者は、国公立大学・学部の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計二つの大学・学部に出願することができる。したがって、「前期－後期」の併願は認められるが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められない。
なお、本学においては異なるコース間における「前期－後期」の併願が可能である。
- 3 前期日程に合格し、3月15日（水）までに入学手続を行った者は、出願済みの後期日程試験を受験しても合格者とならない。
- 4 本学を含む国公立大学・学部の学校推薦型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 5 他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 6 小樽試験場の試験室配置図等を、2月24日（金）10:00から試験場入口に事前掲示する。ただし、下見が可能なのは試験場となる建物の入口までであり、試験場内に入ることはできない。仙台試験場の試験室配置図等は、受験票とともに通知する（下見用の掲示は行わない）。
- 7 受験上の注意
 - (1) 試験当日は、必ず「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を持参すること。
両方の受験票がなければ個別学力検査を受けることができないので注意すること。
 - (2) 試験当日に「本学受験票」又は「大学入学共通テスト受験票」を紛失又は忘れた場合は、係員の指示を受けること。
 - (3) 試験日における試験室への入室開始時刻は、8:50とする。受験者は遅くとも試験開始20分前までに各自の試験室に入室し、受験番号を確認の上、着席していること。
 - (4) 試験時間中は、「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票（国語の試験時間を除く）」を常に机の上に置いておくこと。ただし、試験終了等により退室するときは、必ず携行すること。
 - (5) 試験時間中、机の上には、次のもの以外の所持品を置いてはいけない。これら以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがある。
「本学受験票」「大学入学共通テスト受験票（国語の試験時間を除く）」「鉛筆」「シャープペンシル」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬」
 - (6) 電子機器類（「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「電子辞書」「ICレコーダー」等）は、試験室入室前にアラームを解除し、電源を必ず切ってから、かばん等にしまうこと。試験時間中に、これら電子機器類を手を持ちたり、上着等のポケットなどにしまっているなど、身につけていることが判明した場合、不正行為となることがある。
 - (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
 - (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従うこと。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。
なお、試験当日、定時運行している交通機関に事故又は災害等が発生し、多数の受験者が試験開始時刻までに到着できない場合には、試験開始時刻を繰り下げることがある。
また、試験前日の降雪等により交通機関が乱れ、試験に間に合わない事例があるため、予め天候状況等に留意し、試験の前々日までに受験地に到着するなど、余裕のある旅行計画とすること。
 - (9) 上履きは必要ない。
 - (10) 新型コロナウイルス感染症予防対策に関わることについては、受験票とともに通知する。
- 8 不正行為を行った場合は、その場で、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科の成績は無効となる。
- 9 受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。



試験場案内図

「小樽駅前」ジェイアールバス②乗り場より中央バス小樽商大線に乗車
 「小樽商大前」下車（乗車時間約10分）
 （バス料金240円、タクシーの利用は駅前から750円程度）

.....	バス路線
	バス停留所

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
 小樽商科大学教務課入試室
 TEL 0134-27-5254
 Webサイト <https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>
 メールアドレス nyushi@office.otaru-uc.ac.jp